



青年部だより

八鶴湖レンタルボート

3月27日（木）から東金桜まつりが開催され、その中で3月30日（日）に東金市観光協会の協力として八鶴湖畔で「レンタルボート」事業を行いました。本来は前日の29日（土）も開催予定でしたが、あいにくの雨模様で中止となりました。それだけに日曜日は天候も回復したので、効率も考えながらたくさんの方にボートに乗っていただくこととボートの耐圧チェックや救命胴衣の点検など、しっかりと事前準備をおこない、はりきって本番を迎えました。

10時から受付を開始して間もなく6艘のボートが八鶴湖畔に出港。皆さんボートを漕いでいる姿はとても楽しそうでした。桜の開花が5割程度という状況で八鶴湖畔への来場が少ない

中でしたが、お客様からは「楽しかったです」「また乗りたいです」「湖畔からの景色がきれいでした」などお言葉を頂きました。その言葉が励みになりました。出足の悪い日でしたが、午後から来場数が増えてきたのを見て当初予定の15時から1時間延長をして16時まで受付をおこないました。

令和7年度定時総会開催

令和7年4月16日（水）東金商工会議所青年部令和7年度定時総会が、前嶋会頭をはじめ9名の来賓を迎え、部員26名総勢35名参加のもと蓬萊閣にて開催



今年はたくさんの新入部員を迎えることができました

されました。第一号議案では伊藤哲也直前会長から順に各委員長より令和6年度事業報告と一年間の活動の総括、事務局より収支決算報告があり、神定・中村両監事より監査報告がされました。第二号議案では川島勝利会長より『一期一会』のチャンスの神様は前髪しかない、今を全力で楽しもうのスローガンで年頭の所信表明が行われ、伊藤恒平総務委員長、布施健一まちづくり委員長、石丸裕子対外交流委員長、神定勇次周年事業委員長より令和7年度事業計画の発表と活動予算案が審議されました。両議案とも満場一致で可決成立しました。

続いて令和7年度役員の紹介から前年度新入部員8名の徽章授与が行われ新しい仲間を迎え入れました。来賓挨拶では前嶋康夫会頭、鹿間陸郎市長、神定一雄東金市観光協会会長、伊藤亨兆東金青年会議所理事長より祝辞を頂戴しました。日本YEG小田知一郎会長より祝電とお祝いの花を頂戴しました。総会終了後は青年部OBにもご参加頂き、対外交流委員会の企画で懇親会を開催。冒頭で新入部員の紹介と今年度会長となる川島会長の襲名式を執り行いました。厳かな雰囲気の中、襲名式も無事に成功し、盛会となりました。



伊藤 哲也
気を付けて乗船してね

定時総会・懇親会にご参加頂きました皆様、誠にありがとうございました。今年度スローガンの通り、『今』を大切に各事業を全力で楽しみながら、地域社会の発展に微力ながら貢献して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。文責：総務委員長 伊藤 恒平

福祉のまち推進委員会 認知症サポーター養成講座を開催！

5月14日（水）東金商工会館にて『認知症サポーター養成講座』を開催しました。これまで約300名もの認知症サポーターを養成した本講座も今回で9回目を迎え、14名が参加。

当所戸村副会頭、東金市高齢者支援課高齢者支援係 齋藤保健師からの挨拶の後、講師の東金市西部・東部地域包括支援センター保健師 早川様、社会福祉士 渡邊様より認知症の種類と症状、どのような対応をしたらよいかなどのお話がありました。東金市の人口で考えると約100人に6人が認知症とのこと、身近に認知症の方がいることも本当は身近な問題であることを感じました。認知症予防には手先を動かすことも大切とのことと講座の休憩時間を使っ

てコグニティブを行いました。今回は親指と人差し指をつけてOKの形にして、人差し指を中指、薬指、小指を順番に変えていく体操をしました。最初は簡単ですが、だんだん複雑になっていきます。最後には、カエルの歌を歌いながら指の体操を行い、頭をフル回転させました（どのような体操か、お分かりいただけましたでしょうか）。質疑応答では、遠方に住む祖父母が認知症かもしれないが孫としてどのようにしたらいいかという問いに、どの地域にも地域包括支援センターがあるので連絡をしてみてもとの助言があり、住み慣れた街で長く暮らし続けるための選択肢を知ることが、大切なことだと改めて感じました。



講師の早川様、渡邊様をはじめ、スタッフとして参加されたあさいケアセンター、ゆりの木苑の皆様、ありがとうございました。文責：福祉のまち推進委員会 委員 今井みどり



まちの駅

まちの駅案内板

第73回駅長会議
令和7年度定期総会

- ①八鶴湖生き物観察会
10周年事業について
- ②定期総会提出議案
(第1号～第3号)

令和7年度定期総会

- 第1号議案 令和6年度事業報告(案)・収支決算(案)
- 第2号議案 役員人事(案)
- 第3号議案 令和7年度事業計画(案)・収支予算(案)

役員の紹介

- 会長 世良貴史氏
(チャイナステーション 蓬萊閣)
- 副会長 土濃塚雅代氏
(まちの駅みのりの郷東金 みのりの郷東金)
- 監事 坂本賀一氏
(小麦のめぐみの駅 (南木村屋製パン))

第73回駅長会議

5月21日（水）18時から蓬萊閣において、駅長と関係団体から総勢22名参加のもと、開催しました。



おもてなしの心を第一に!!

新規駅 大募集 !!

これさえあれば、あなたも「まちの駅」になれます！

- ①「まちの駅」看板:のぼり旗やポスターの掲示
- ②まちの案内人:お店なら店員さん。おもてなしの心で迎えるのが第一
- ③トイレ・休憩場所:ちょっと貸せるトイレ、腰かけられる場所等
- ④地域の情報提供:地域情報誌やパンフレットなどを設置

山の辺から ⑭

東金出身の落語家 その二

前回に引き続き、東金市出身の落語家ネタにお付き合いを。

今回紹介するのは、かつて桂米丸（よねまる）の弟子として、落語芸術協会に所属していた桂京丸（かつら・きょうまる）本名伊藤総夫、昭和二十三年生まれ。昭和四十三年三月に桂米丸入門、同四十七年に二つ目となり、同五十八年四月に真打に昇進した。米丸門下というと、桂米助（タレントとしての芸名はヨネスケ）の一年後輩にあたる。

新作を得意としていた。二つ目の頃の高座を見たことがあるが、そのときは青々とした坊主頭で、アニメの「一休さん」みたいだった。声の通りもよく、明るくて楽しい高座が持味だった。自作の『公宮キャバレー』など、わかりやすい皮肉のきいた斬がよく受けていたし、『正しいラーメンの食べ方』で国立演芸場の賞をとったりして、期待される若手の一人だったのだが、真打昇進後三年ほどで廃業してしまっただけが惜しまれる。

広報委員 下



毎週開催!とうがね

スマホCLUB

毎週金曜日 10:30
～約1時間半
持ち物:スマホ
参加費:500円

新しい生活様式で「取り残され感」のある中高年のみなさん、スマホデビューしませんか?

場所:中央コミュニティセンター



まちの駅ネットワークとうがね

問 (株)街波通信社 Tel 0475 (86) 7772

第118回八鶴湖いきもの調査

空を見て雨対策、雨天決行です。

6/7 SAT



帽子・タオル・暑さ対策、雨対策、各自で準備をお願いします。

集合:八鶴館さくらホール
時間:9:00～11:45頃